～忍びの里からお届けいたします～

半蔵通信

2022年3月 Vol.022

ご報告　春のお酒、お待たせいたしました♪

純米大吟醸 半蔵 花ラベル

720ml ¥1,760(税込)
1.8L ¥3,520(税込)

使用米/神の穂
精米歩合/50%
アルコール度数/15%

今年もやっと春が来た。。。

お久しぶりです、杜氏の大田有輝です。

いつもは半蔵通信の上面を担当しているのですが、ここ２ヶ月間は蔵人にお願いしていました。
２ヶ月間サボっていた？理由（言い訳）は、予想以上に酒造りで体が追いついてなかったからです。

３BYの酒米は、夏が涼しかったこともあり、
全体的に醪での溶けがよく、その為、醪日数も例年よりも長くなりました。
いつもは吟醸酒の１本目を搾ってから、２本目を仕込むまでに少し間があるのですが、今年はそんな間もなくひっきりなしに吟醸酒の対応に追われていました。
~~来年は仕込みスケジュールを見直そうと思いました。（泣）~~

そんな吟醸酒も着々と搾れてきており、やっと厳寒期の酒造りもひと段落出来そうです。

寒造りも終えたので、私も「純米大吟醸　花ラベル」で少し春を感じながら一息つこうと思います。

皆様も是非ご賞味ください。

蔵元杜氏 大田有輝

厳しい寒さが続いていましたが、ようやく春の暖かさを感じる頃になりました。

今回ご紹介するのは半蔵シリーズの中では特別純米や純米大吟醸の圧に押されて
なかなか紹介する機会に恵まれなかった料理により添う名脇役「純米吟醸 五百万石」です。

半蔵といえば神の穂や山田錦のイメージが強いと思いますが、五百万石の使用歴は
神の穂が開発される以前から。平成８年くらいからだそうです。

五百万石は酒米として全国的に広く用いられており、
米質は蒸上がりもあまりべたつかず硬めで溶けにくい特徴があります。
そのためきれいですっきりとしたいわゆる「淡麗辛口」な味わいになります。

そして今期の「純米吟醸 五百万石」はというと、
主張しすぎない程よい米の甘さも感じるバランスの良いお酒に仕上がっております。
久しぶりに開栓すると、専務も呑み過ぎてしまったと言う程、食中酒にもピッタリです。
（ちなみのこの日のメニューは牛スジと大根の煮物でした）

是非、今一度「純米吟醸 五百万石」の良さを味わってみてください。

［蔵人　大田陽平］

純米吟醸 半蔵 五百万石

720ml ¥1,650(税込)
1.8L ¥3,300(税込)
アルコール度数/15度

〒518-0121
三重県伊賀市上之庄 1365-1
株式会社 大田酒造
Tel:0595-21-4709　Fax:0595-21-9686
URL:http://www.hanzo-sake.com

飲酒は20歳になってから。

半蔵HPはこちら♪

各種SNSも更新中です＼(^o^)／

～忍びの里からこっそりお届けいたします～

半蔵通信のうらがわ

Vol.019

今回担当させていただきました。
松裏です。

今月の「半蔵通信のうらがわ」を担当させていただきます。
半蔵通信、編集担当の松裏です＾＾

うらがわは趣味嗜好について自由に書いてオッケーとのことなので、
僕の趣味について少し書いてみようと思います。お付き合いください＾＾

では、肝心の趣味ってなんやねん!?ということになるのですが、
それはズバリ「ギター（エレキなやつ）を弾くこと!」です。

学生時代から続けているのですが、
弾くといっても上手に弾ける訳でもないので好きな曲のこの部分をちょろっと弾いてみよう、
といった感じでゆるーくながーく趣味としてやっています。

昔から音楽は好きで、中でも HR/HM などを聞いていますが、
最近はメタルコア、ポストハードコアなど、もひとつ激しめの音楽に興味があります。

さて、一言で「ギター」といっても形も様々ですし、音の特徴もそれぞれ違いがあります。
※ド定番だと「ストラトキャスタータイプ」「レスポールタイプ」「テレキャスタータイプ」など

使用するギターのタイプによってもちろん音が違いますし、
材料に使われる木材、搭載しているピックアップ（音を拾う部品）などなど、、
使用しているモノの組み合わせによっても、
アンプから出てくる音にかなりの違いがあるので、それもギターの面白いところかなと思います。

そんな中、最近「日本酒」と「ギター」ってなんか似とるなぁ・・と感じる時があります。

なぜかというと、
「日本酒」にもタイプがたくさんあり、
「このシーンには純米大吟醸のお酒がいいな!」とか、
「今日はがっちり飲みたいから純米酒のお酒飲んでみようか!」など。
その場面や気分で自由に選ぶことができると思います。

ギターを弾く時も、
「キレのあるこの曲にはこのギターの音が合ってるかな?」とか、
「ちょっと重ための曲だからヘビーな感じの音がでるこのギターで弾いてみよう!」
みたいな感覚です(^^♪
※あまり共感を得られる気はしませんが・・・(笑)

弊社の銘柄「半蔵」もさまざまなタイプのお酒があります。

様々なシーンや、飲む時のテンションなどに合わせて、
皆さんにぴったりハマるアイテムがあると思いますので、
是非いろんなタイプの「半蔵」をご賞味いただければ幸いです＾＾

最後までお読みいただきありがとうございます。

松裏　晋太郎